

2018年度

第1回 検査・処置・手術安全セミナー

テーマ：部門間のやり取りを円滑にするシリーズ その1

「画像診断報告・病理診断報告の確実な伝達」

目的：画像診断報告・病理診断報告の確認漏れによる診断遅れとなった事例が多数の医療機関で報告されています。放射線科医の読影や病理医の診断など患者にとって重要な情報が院内で共有できないのはなぜか？私たちが取り組むべき課題を考えます。

日時

2018年 9月5日(水) 13:00~17:00

場所

日本医療機能評価機構9階ホール
(東京都千代田区神田三崎町) JR水道橋徒歩5分

対象

医療安全管理者・医師の医療安全管理担当者・
部門の医療安全担当者・病理部門の臨床検査師・
診療放射線技師など

定員

50名 先着順 (1病院2名様まで申込可)
※2名で申し込まれる場合には、できるだけ異なる職種の方としてください。

形式

講義+グループワーク

費用

無料

申込
期間

6月12日(火) ~ 7月13日(金) まで

申込
方法

当協議会ホームページ(<https://www.psp-ja.jcahc.or.jp/>)「セミナー一覧」画面よりお申し込みください。
会員病院の申し込みは会員専用サイトへのログインが必要です(要ID、パスワード)。

お問い合わせ

(公財)日本医療機能評価機構 教育研修事業部 大鹿・遠田 TEL 03-5217-2326(直通)

第1回検査・処置・手術安全セミナー内容

項目	内容	講師 (敬称略)
挨拶 5分	部会紹介	長谷川隆一 (部会長)
13:05 ~ 13:25	テーマ解説 国内での報道事例 IOMレポート“Improving diagnosis in healthcare”の紹介 (今回のテーマとの相違点) グループワークの視点	講師 菊地龍明
ワーク1 13:30 ~ 14:30	テーマ1 「各施設で起きた画像診断・病理診 断報告エラーヒヤリハットの共有と 原因分析」	長谷川隆一 (司会) 部会員 (ファシリ)
ワーク2 14:30 ~ 15:30	テーマ2 「原因分析を受けて、短期的対策と 中長期的対策の立案」	長谷川隆一 (司会) 部会員 (ファシリ)
	休憩(15分)	
15:45 ~ 16:50	講演「横浜市大附属病院における診 療情報共有の取り組み」	長谷川隆一 (司会) 講師 菊地龍明
16:50 ~ 17:00	まとめ	長谷川隆一 (部会長)

※進行予定や協議時間等については予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。